

日本園芸療法学会

News Letter No.24



2024年4月10日発行

日本園芸療法学会事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル703A

有限会社あゆみコーポレーション内

1. 理事長挨拶

浅野房世

2023年度も終わり、新しい年度が始まりました。

昨年の桜が例年より2週間も早かったせいか、今年の各地の桜祭りも前倒しになったそうです。たしかに1月～2月は“冬がない”と思うほどに暖かく、温暖化の恐怖すら感じていました。しかし3月からは花冷えとなり、桜は例年並みの開花となりました。今年は入学式が満開の桜の下という風景が実現しました。

さて2023年度も日本園芸療法学会は色々なトピックスがありました。ブラッシュアップセミナーの実施や法人化検討、また受験資格の変更などです。同封用紙もご参照ください。

ブラッシュアップセミナーは、毎回多くの会員に参集いただきました。“いまさら聞けないシリーズ”としてOT・PT領域、精神領域・植物アレルギー等領域の「今さら聞けない基本事項」を学びました。講師陣だけではなく受講生も熱の入った受講姿勢です。参加者の質問や感想でよくわかります。講師の先生方もそれに照応して、一人一人の質問に丁寧にご返答いただいていました。

“大会場の講義では質問するのに勇気がいる”という会員の方も、「Web講座では講師が身近に感じられて質問がし易かった」という意見もありました。コロナ禍は社会の大混乱を引き起こしましたが、乗り越える新しい機会を多く提供しました。

学会誌13号でバージニア工科大学レルフ名誉教授と対談した折も、「これからは教育はWeb抜きで考えられない。Webを録画保存することによって教育の質の平準化も図れる」と言われたことを思い出します。ブラッシュアップセミナーの多様な反響は、分析を行ったうえで、今後の改善に役立たせたいと思っています。結果は学会誌に掲載する予定です。

次は受験資格と受験方法です。これは大きく変化します。四年制大学卒業生はじめ各種関連国家資格取得者は、250時間の園芸福祉活動(他者と一緒に園芸活動をする行為)によって、日本園芸療法学会の受験資格が取得できます。一次試験合格後に臨床実習準備講習会（Web講座4回と実地2日）に参加して園芸療法士補になります。

ます。ここから約 220 時間の臨床を経験して面接となります。合格まで 2 年を有しますが基準が明確になり、臨床実習に必要な基本的な知識の提供を学会が行ないます。園芸療法に興味を持つ身近な皆さんにぜひ、お声がけください（別途参照）

検討委員会で紆余曲折がありながら、法人化のゴールに向かって進んでおります（別途参照）。別項目をご一読ください。

今年の大会は神戸で開催です。神戸の大会で、皆さんに盛りだくさんな事業報告ができますように理事一同、努力します。2024 年度もみなさんにとて、また園芸療法にとって実り多い一年であるように。

2. 人間・植物関係学会、日本園芸療法学会 2024 年合同年大会のお知らせ

（1）大会長より

合同大会に際し、神戸での開催、今年の 1 月 1 日に能登半島地震が発生、2025 年 1 月 17 日は阪神淡路大震災から 30 年になる節目の年である、合同大会として“人間と植物の関係”が必要ではないかといったことをふまえ、花と緑の癒しについての原点回帰をテーマにすることが相応しいのではないかということになりました。

これから迎えるであろう AI 社会をみすえ、人が花と緑から受ける癒しの本質に立ち戻り、ストレスの改善・癒し・心のケア・園芸療法を、今一度見つめ直してみたいと思います。これらの結果が、両学会の新しいマイルストーンになることを願っています。

なお、合同大会実行委員会では開催に向けて準備中ですが、プログラムのタイムスケジュール、参加申込、研究発表申込等についての詳細は内容が決まり次第、日本園芸療法学会および人間・植物関係学会のホームページでお知らせする予定です。

（2）開催概要

日 程 : 令和 6 年 11 月 9 日（土）・10 日（日）

場 所 : 神戸学院大学ポートアイランド第 1 キャンパス（兵庫県神戸市中央区港島 1-1-3）

開催方法 : 現地参加による対面開催

大 会 長 : 中西保太郎（適寿リハビリテーション病院／日本園芸療法学会理事）

副大 会 長 : 札埜高志（兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科／人間・植物関係学会理事）

大会テーマ : 植物を介した心のケアを見つめ直す～神戸からの原点回帰～（仮題）

プロ グラム :

1 日目 11 月 9 日（土）

グループ活動発信ブース、園芸療法関連の授業を行う学校の紹介ブース、ポスター展示ブース OPEN

開会挨拶（大会長）

基調講演 宮地尚子先生（一橋大学大学院社会学研究科 教授）

演題は未定

教育講演 増田昇先生（大阪府立大学名誉教授／LA まちづくり研究所）

演題：震災とこれからの緑のまちづくり（仮題）

シンポジウム

懇親会 「URBAN PICNIC」 東遊園地内（神戸市中央区加納町 6-4-1）

2日目 11月13日（日）

グループ活動発信ブース、園芸療法関連の授業を行う学校の紹介ブース、ポスター展示ブース OPEN

口頭発表

人間・植物関係学会総会

日本園芸療法学会総会

閉会挨拶（副大会長）

合同大会実行委員会

中西保太郎、札埜高志、菊川裕幸、劍持卓也、田崎史江、山本聰

3. 第19回登録園芸療法士 認定試験の実施

日程：2024年2月18日（日）

場所：名古屋都市センター14階 貸会議室（名古屋市）

資格名称	試験内容	受験者	合格者
園芸療法士	一次試験：書類審査・筆記 二次試験：面接	14名	13名
上級園芸療法士	書類審査・面接	1名	1名

事務局からのお願い

【所属先・住所等の変更について】

引っ越しや転勤などで所属先・自宅住所に変更が生じた場合、特に、2024年3月で卒業された学生会員の皆様は、新所属先または新住所について、必ず事務局（office@jht-assc.jp）までご連絡願います。

【年会費や投稿料の振込みについて】

年会費口座、大会口座、資格審査口座は、すべて別口座です。入金確認後に各種事務作業を行いますので、振込みの際にはお間違えにならないように、お願いします。入金確認ができない場合、事務作業が遅滞しますので、ご留意願います。また、論文投稿料も誤振込が増えております。投稿前に必ずホームページまたは最新の学会誌で投稿料をご確認のうえ、振込用紙には投稿種別と金額内訳を明記ください。